

2026年9月1日

各位

株式会社イオレ

**イオレ、日本暗号資産ビジネス協会（JCBA）に入会
次世代金融インフラ構想「Neo Crypto Bank」の実現に向け、
業界団体との連携による健全なルール整備を推進**

株式会社イオレ（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：瀧野 諭吾、以下イオレ）は、一般社団法人 日本仮想通貨ビジネス協会（以下「JCBA」）に準会員として入会したことをお知らせします。



日本暗号資産ビジネス協会
Japan Cryptoasset Business Association

■ JCBA入会の背景

イオレは、AIが人に代わって決済や契約を自律的に担う「Agentic Commerce（AIエージェント経済）」時代の到来を見据え、新たな社会インフラの構築を進めております。AIが経済活動の主体となる未来においては、ブロックチェーンを基盤とした「オンチェーン金融」が不可欠な要素であると位置づけています。この考えのもと、イオレは次世代金融インフラ「Neo Crypto Bank」構想を掲げ、将来の金融システムを裏付けるバックアセット（準備資産）の構築に向けて、暗号資産の戦略的な調達・保有やレンディングサービス「らくらくちょコイン」の提供を行っています。

今後、「Neo Crypto Bank」構想の社会実装を実現していくためには、暗号資産を巡る法規制や会計・税務ルールの整備が不可欠であり、イオレとしても一企業の枠にとどまらず、業界全体で健全なルール形成に貢献していく必要があると考え、JCBAへ入会いたしました。

■ 今後の展望

現在、国内では暗号資産の金融商品取引法への移行や税制改正など、暗号資産やブロックチェーンを取り巻く法制度が大きな転換点を迎えています。このような中で、イオレは業界各社と緊密に連携しながら、安全性と透明性を兼ね備えたオンチェーン金融事業の基盤整備を進めていきます。さらに、イオレが現在展開している「AIデータセンター事業」と、これらオンチェーン金融インフラとを連動させる

ことで、AIが自律的に価値を交換する、AI同士が自律的に価値を交換・拡大させる日本発のエコシステムの形成を目指します。

今後もイオレは、Agentic Commerce時代の金融インフラ構築に向けて、さまざまな取り組みを進めていきます。

■ JCBAについて

一般社団法人日本暗号資産ビジネス協会（JCBA）は、2016年に設立された、パブリックブロックチェーンおよびWeb3.0のエコシステムを構成するステークホルダーが、日本国内において暗号資産、NFT、ステーブルコインなどのデジタル資産に関するビジネスを行うための環境整備を目的とする会員組織です。各会員企業に所属する人材が持つ、テクノロジー、税務、会計、法律、ビジネスの国内外の知見を持ち寄り、調査研究、政策提言とその実現に向けたロビー活動、人材育成を行い、ひいては業界の健全な発展を促進することを目的に活動しております。

公式サイト：<https://cryptocurrency-association.org/>

会社名	株式会社イオレ
本社所在地	〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-11 西新橋光和ビル 4F
代表者	代表取締役社長 兼 CEO 瀧野 諭吾
設立	2001年4月25日
資本金	27億6,295万円 ※2026年3月31日時点
従業員数	83名 ※2026年3月31日時点
上場市場	東京証券取引所グロース市場（証券コード：2334）
事業内容	・ AIデータセンター事業 - GPUサーバ販売 - AIデータセンター開発支援・投資 ・ AIUI事業 - HR Tech - Ad Tech - 次世代AIメディア - など ・ 暗号資産金融事業 - 暗号資産の保有、運用、決済サービス等の金融基盤提供
URL	https://www.eole.co.jp/

本件に関するお問合せ

株式会社イオレ Tel: 050-5799-9400 Mail: press@eole.co.jp

他社登録商標・商標等、記載されている会社名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。